



推進協だより

2021年新年号

発行；藤沢市瀬郷1008-1

光友会事業推進協議会 事務局



光友会事業推進協議会会員の皆様、あけましておめでとうございます。本年も社会福祉法人光友会の活動に対しましてご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

丑年「丑」は中国で生まれた漢字で、本来の意味は「からむ」という意味があり、芽が種子の中で伸びることができない状態を表しているそうです。これを後に覚えやすくするために「牛」の意味が与えられました。「牛」は古くから食牛や乳牛、耕牛と呼ばれ酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な生き物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前振れ（芽が出る）」を表す年になると言われています。

2021年の年頭に当たり、推進協会長と光友会理事長から、一言、新年のご挨拶をいただきました。

【村瀬会長年頭挨拶】

新年おめでとうございます。今年は、コロナ禍ということでいつもとはだいぶ違う新年となりました。ギリシャ語にコイノニアという言葉があります。共同体という意味です。この共同体は、利害を超えて成り立つ思いやりの共同体だそうです。新型コロナウイルスの蔓延はそんな共同体を必要としています。推進協の明日は、コイノニアの精神を身につけ、共に共同して時代を乗り越えて行くことを求められているような気がします。

【五十嵐理事長年頭挨拶】

推進協の関係者の皆さま、あけましておめでとうございます。今年は、丑年、ゆっくりと穏やかに年が明けました。只、穏やかでないのは、新型コロナウイルスです。急速に拡大が始まっています。

然し、恐れてばかりいても、生活できません。正しく恐れ乍ら、基本行動は遵守しながら、笑顔を忘れず乗り切りましょう。今年も何卒よろしくお願いいたします。

書面での企画運営会議を実施

昨年12月に書面にて企画運営会議を実施しました。コロナ禍での各種会議体の運営方法についてご論議をいただき、整理するものです。

5役会議での課題認識について内容を企画運営会議構成員全員に書面にて表決をいただきました。

【確認した内容】20年度のコロナ禍での運営方法について了解を得る。

3役会議（案づくり）・5役会議（了承・具体化）で実行に移していきたいので、委員数が多数になる企画運営会議を開催せず、情報のみ流す取り組む方法とする。

【表決結果】2020年12月22日現在、賛成多数で提案通り、企画運営会議を開催せず、3役会議・5役会議により計画を実行していくこととなりました。

・対象構成メンバー	27名
・回収数	25名
・回収率	92.6%
・具体案に対する賛成	25名
・具体案に対する反対	0名
・未回収	2名

（構成員からのご意見）

- ・コロナの影響で従来通りの思考では通用しないが増えてきました。よろしく願いいたします。
- ・お任せいたします。
- ・各事業所家族会役員は、利用者を取りまく環境や今後について強い不安や希望を持っていらして知識と情報を求めています。会議に出席しないメンバー（部会長）が質問や意見を忌憚なく発信できる環境をお願いできればと存じます。
- ・視覚障害者なので音声版があったほうが良い。
- ・いつもお世話になっております。コロナ禍の中いつもの年と違いご苦労感謝いたします。5役会はいらないと思います。すべてを3役に権限移譲いたします。

※頂いたご意見につきましては、できるだけ配慮をさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

トピックス

年末に花火大会を挙げる

昨年12月22日に「コロナに負けるな花火大会」を瀬郷（本部）エリアで行いました。各種行事が中止になる中で「長年、光友会を応援してくださっている皆様への感謝の気持ちと元気をお届けしたい。また、新型コロナウイルスの終息祈願の願いも込めて企画しました。」そのような気持ちで、実施させていただきました。

この日は1980年12月22日厚生大臣から「社会福祉法人光友会」認可を受けた記念すべき日があります。五十嵐ご夫妻が自宅を開放。地域作業所の業務拡大に奔走し、支援者・涌井ご夫妻からのバックアップにより、今の光友会の礎が築かれました。そうして第1代理事長に涌井恵子氏が就任されました。

【瀬郷の夜空を彩った花火たち】



なお、本イベントに対しまして、多くの協賛企業、ライオンズクラブ、あるいは個人の方々から多くのご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。

事業所拝見（近況報告）

【湘南あっとほーむ サンライズ ・ひだまり】

ひだまりでは今年最後の余暇活動として、12/23にクリスマス会を開催しました。入居者の方々にクリスマスを感じてもらう為に、食堂をクリスマスカラーで飾り付けしたり、テーブルに置くサイズのクリスマスツリーを飾ったりしました。



クリスマスと言えばもちろんケーキ！！チョコレートケーキをみんなで作って食べていただきました。ケーキを食べている時のみなさん、いい表情でしたよ～！

途中で嬉しい事に、ひだまりにサンタさんがやって来ました！！

入居者のみなさん、プレゼントを貰ってとても喜んでいました。

最後は入居者、職員で集合写真を撮ってひだまりのクリスマス会を終了しました。

今年はコロナ渦でいろいろと窮屈な1年でしたが、年の締めくくりに楽しいイベントができて良かったです！！

【ライフ湘南】

♪♪メリークリスマス♪♪

今年も「いすゞ自動車株式会社藤沢工場」様よりクリスマスケーキをいただいております。

利用者さんは大喜びで自然と笑みが出ていました。

今年も残すところあと少し。

ケーキを食べて2020年も最後まで頑張ります。

いすゞ自動車様、今年もありがとうございました。



【湘南台いきいきサポートセンター】

湘南台いきいきサポートセンター（湘南台地域包括支援センター）は、住み慣れた地域で尊厳ある、その人らしい生活を継続することができるよう、さまざまな方面から高齢者のみなさんを支える機関です。

いきいきサポートセンターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などが中心となって高齢者のみなさんの日常のさまざまな相談をお受けし、支援しています。3職種の専門分野を活かし、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的にみなさんを支えます。



（事務所）



（公園体操）